



北海道議会議員

き

ば

じゅん

木葉淳 道政報告

2024年 新年号

No.18



2024年も働きます!

[主な4定可決補正予算]

○物価高騰等対策特別支援事業費

●食糧費等の物価高騰の影響を受けている

子育て世帯支援 → **29.5 億円**

※18歳以下の子どもを養育する世帯に
5,000円相当のお米券・牛乳券を配布
(申請期間2024年1~4月)



○LPガス利用者緊急支援事業費補助金

●LPガス料金上昇の影響を受けている

利用者の負担軽減 → **28.3 億円**

※1契約あたり2,000円の料金値引き



○自給飼料生産支援酪農対策事業費

●飼料価格高騰の影響を受けている酪農経営に

対する支援 → **24.1 億円**

※牛1頭当たり5,000円の支援



○地域交通・運送事業者臨時支援事業費補助金

●物価高騰の影響を受けている交通等事業者に

対する支援 → **1.1 億円**

※バス(乗合・貸切): 2.2万円/台



タクシー(含む福祉): 1.2万円/台

トラック等営業用貨物: 1.5万円/台



○道立学校校舎空調整備費

●高等学校全166校と特別支援学校全66校への

エアコン設置 → **26.4 億円**

※2024年稼働 簡易型空調機器

→全道立学校(256校)



※2025年稼働 空調設備

→特別支援学校の内、肢体不自由校と知的障がい校に優先して設置



[議会議事録へ](#)

[インスタグラム](#)

[ホームページへ](#)



KIBA 第4回定例道議会より KIBA

代表質問での知事答弁（12/1）

●北海道総合計画

質問 概ね10年間を計画期間とする新たな総合計画の具体的なイメージは？

答弁 豊富な再生可能エネルギー、食や観光資源を活かし、人や投資を呼び込む。

●北海道半導体振興ビジョン

質問 10年間の推進期間中、重点期間として冒頭5年に何を求め、どう取り組む？

答弁 次世代型半導体量産技術確立成功が何よりも重要。25年のパイロットライン稼働、27年の量産化を念頭に必要な支援に取組む。

●ゼロカーボン北海道

質問 ゼロカーボン北海道推進基金（100億円規模）と温暖化対策推進計画の関係は？

答弁 方針に基づき基金を地域の再エネ等導入やエネルギーの地産地消に活用する。

今定例会における請願

『ゆたかな私学教育の実現を求める私学助成に関する件』

【請願者】連合北海道 会長 須間 等（他3人）

【紹介議員】木葉 淳

【要旨抜粋】

- 幼稚園から専修学校・大学までの教育の無償化
- 私立学校管理運営対策補助費増額
特に北海道単独補助の増額
- 耐震化率100%実現への補助
- 通信環境整備・保護者負担軽減への補助

*本請願には5万6,831名の署名が添付され、12月5日に文教委員会に対し付託されました。



北海道議会議員 木葉 淳 プロフィール

1970年 函館市生まれ 53歳 北海道教育大学札幌校卒業後、江別第二小、対雁小などで、教員として25年勤務。
2019年4月北海道議会議員に初当選、
2023年4月に2期目当選
所属委員会：農政委員会、人口減少問題・地方分権改革等調査特別委員会

E-mail kibajun0814@gmail.com

「道政意見交換会」のご案内

[とき] 2月3日(土) 14~15時

[ところ] 木葉淳道政事務所

〒069-0863野幌町79-7ホワイトピア野幌2F

[内容] 新年度に向けた意見交換

[その他] 参加費無料・事前申し込み不要

江別市議会議員も参加予定